

令和4年4月24日執行

佐用町議会議員選挙公報

佐用町選挙管理委員会

《ひろかが一志の取り組み》

- 「安心・安全」な生活を
危険な盛り土や森林法に違反する乱暴な応急的工事を繰り返すのではなく、恒久的な対策を立て、県と町とで業者への指導を強化し、地域の皆様に安心して安全な生活環境を整えます。
- 「ずっと住み続けたい環境」
日照の問題：森林の町有林化と同時に日照の問題解決を目指します。また公共交通の更なる充実により、快適に住み続けられる環境を作ります。
- 「少数者の声に寄り添う町を」
引きこもり対策：先行する民間業者、近隣市町との連携で対策を前倒しを目指します。
- 不登校対策
ホットルームが上月に1か所だけでなく、基本的にご両親が送迎されています。少なくとももう1か所開設し、負担の軽減を目指します。
- 障害のある方たちへのサービスの質の向上
基幹支援センターを早期に設置し、息の長い支援とサービスの質の向上を目指します。
- 「ひとり親」家庭への支援
学童保育環境の充実や地産地消にこだわった給食で心豊かな成長を、スクールサポートスタッフの1校1名配置で教師の負担軽減を目指します。



ひろかが 一志 かずし

立憲民主党公認

〈プロフィール〉
廣利一志 (ひろかがかずし)
昭和27年生まれ
【家族】妻、長女、次女、長男、母親
同志社大学法学部政治学科卒業
日本生命保険相互社、全国を転勤
同社中部本部(名古屋) 部長職を最後に早期定年、TIAM 開業 (保険、郵貯、相続対策などの相談業務を主な仕事としている)
AFP 資格所持 (ファイナンシャルプランナー業務) イベント業務資格管理者取得

若さと 情熱で

佐用を 元気に!

- ① 町民の声が届く、風通しのよい町政を。
地域住民が参加する まちづくりを目指します。
- ② 移住・定住の促進で町を元気に
人口減少に歯止めをかけるだけでなく、新たな活力を取り入れ、地元産業の活性化を目指します。
- ③ 佐用の魅力を追求します
農林業の活性化を図り、新たな地域資源を開発し佐用の魅力づくりを目指します。
- ④ 福祉の充実を
地域交通の充実だけでなく、人と物の流通を円滑に行える仕組みづくりを目指します。
- ⑤ 安心・安全のまちづくりを
防災・減災への取り組みだけでなく、地域の絆づくりによって助け合える まちづくりを目指します。



加古原 みずき

48歳

「佐用を元気にするために」
皆様にご支援を頂きながら4年間一生涯懸命頑張ってきました。まだまだ未熟ですが、佐用を元気にするために全力で頑張ります。どうか引き続き、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

昭和48年8月12日生まれ
岡山商科大学 経済学科卒業
佐用町商工会青年部 部長
佐用保育園 保護者会長
県立 佐用高等学校 PTA 会長

若者からお年寄りまで 住みよいまち佐用を!!

- めざします
- ◎農林、商工業の振興で若者の住みやすいまちづくり
 - ◎文化、芸術、スポーツ振興で生きがいのあるまちづくり
 - ◎学校教育、社会教育の振興
 - ◎子どもを産み育てやすい環境づくり
 - ◎福祉優先のまちづくり



大内まさひろ

公明党公認

この度、愛する佐用町発展のため全力で走り抜く決意をいたしました。若者からお年寄りまで「誰もが住みよいまち佐用」の構築に全力で取り組んでまいります。

略 歴

- 生年月日 1956年2月15日(66歳) 佐用町豊福生まれ
- 学 歴 兵庫県立龍野実業高等学校 卒業
- 職 歴 1971年3月 ヒガシマル醤油株式会社 入社
- 家族構成 長男
- 趣 味 釣り・将棋・ランニング
- 好きな言葉 継続は力なり

目指します

住みよいまち佐用町を目指して1期4年間頑張りました。さらに、今の子どもたちが十年・二十年先に安全・安心で暮らせる活気と魅力あるまちづくりを目指します。理想だけでなく、現実を見つめて出来る事と、出来ない事をしっかりと見極めが出来る行政にいたします。また、小規模農家が抱える次世代の農業についても、真剣に取り組みます。子育てにゆとりと未来に希望が持てる町、そして高齢者に優しい町づくりを目指します。これからも全力で頑張ります。

基本理念

信頼のできる町政
対話のできる議会
地域活性化の推進力強化
子育て支援の充実
未来に希望の持てるまちづくり



かなざわ孝良

無所属

佐用町奥金近
昭和27年10月1日生
元郵便局職員
元佐用町シルバー人材センター職員
佐用高校同窓会副会長
佐用町議会議員

4月24日(日)は、佐用町議会議員選挙の投票日です。

みんなで投票、みんなで参加、
あなたの一票大切に。



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

令和4年4月24日執行

佐用町議会議員選挙公報

佐用町選挙管理委員会

38歳、佐用町の 宣伝部長になります。

宣伝部長としての2つの目標
1. 佐用町の魅力を町内外に発信する。
2. "佐用町議会"を町内に発信し、次の世代の候補者にとっての礎となる。

書ききれなかったこと、ホームページに書いています。



https://o-hyt.com

はじめまして、大村はやとです。

佐用町に移住してきて4年目になります。佐用町が大好きです。家族で移住してきて、本当に良かった。昨年、子どもを一人授かることができました。今は、私と妻、二人の子と笑顔で暮らしています。

私と妻は、日本トップクラスの社交ダンスのプロダンサーとして活動してきました。活動を通して、表現・発信にたずさわってきました。子育てで世代、移住者、ダンサーとしての経験を生かし佐用町の魅力を発信する「宣伝部長」になります。20年、30年先を一緒に考えさせてください。



おおむら
大村はやと

略歴

昭和58年10月20日 大阪生まれ 38歳 妻(埼玉生まれ)・9歳長男・1歳次男
同志社大学 工学部 知識工学科 卒業 同志社大学育英賞 受賞3回
JCF 西部プロボールルームダンス チャンピオン・JNCPD 統一全日本ショーダンス 5位
ソフトウェア開発技術者・第三種電気主任技術者・宅地建物取引主任者試験合格
移住して、ダンスしながら、米作り(2反)、養鶏(19羽・平飼い)、山で木の伐採・薪づくり、養蜂(巣箱に入らず失敗)など、佐用町での暮らしを楽しんでいます。

誰もが暮らしやすい町に

一期目のこの四年、すべての議会で一般質問を行い、大規模太陽光発電の規制条例制定などを提案してきました。高校生までの医療費無料、教材・学用品の半額補助、小中学校にエアコンと洋式トイレの設置、旧木村邸、酒造場跡の保存・改修と利活用などの公約や住民の皆様の実現させてきました。誰もが暮らしやすい佐用町となるよう、引き続き議会で働かせていただくようお願いいたします。

- ◎保育料を第1子から無料に
- ◎学校給食の完全無料化を
- ◎佐用町の高校生にタブレット購入補助の実施
- ◎家庭のネット環境整備への補助を
- ◎子どもの均等割引免除で国保税を引き下げ
- ◎介護保険料引き下げ、利用料を軽減
- ◎高齢者の補聴器購入補助を
- ◎さよさよサービスの毎日運行、福祉タクシーの回数制限撤廃、コミバスの休日運行を
- ◎無秩序な大規模太陽光発電所設置を町条例で規制

私からもお願いします

平福駅前駅長 **春名政男**
元南光町長 **山田兼三**
元町議会議員 **さきたか 鈴香**
平福北新町 **友本良輝**
元町議会議員 **高見誠規**
元町議会議員 **鍋島裕文**

武力の禁止・平和的外交を世界に
憲法9条改悪は許しません



日本共産党



児玉まさき

幸田かつじの決意

みんなでつくるう! 明るく楽しい佐用町

決意を実行する**3**つの最重点施策

か いごをささえる福祉のまちづくり♡

私は要介護3の母を4年間介護中で、介護の大変さを身をもって実感しています。高齢者の方が生きがいを持って生活できるよう福祉の充実に努めます。

つ ちかう農林業振興のまちづくり♡

小さな農業、大きな農業、山間地農業、多様で多面的機能の農業を守り、行政・農政・JAと更なる連携を図り、農業者が安心して生産できるよう取り組みます。

じ だいにっすな健全なまちづくり♡

行財政の更なる改革を行います。町民の立場に立って、基金の有効活用を図ります。



こうだ
幸田かつじ

魅力ある佐用町を目指して

日頃より町民の皆様には、私の政治活動にご理解をいただきありがとうございます。

佐用町は、平成21年水害による復旧を終え更なる良い町を目指し取り組まなければならない。そのためにも、人口減少対策に産業の新たな勃興は急務となってきます。

しかし、佐用町には補って余りある素晴らしい魅力が多々あります。人が暮らししていくうえで一番大切な豊かな自然、先人が築き残してくれた旧町ごとの歴史遺産、それらを守り継承し、発展させていくのが私達の責務と考えております。ふる里を誇らかに語り、子供たちが夢と希望に溢れ、老後も安心して暮らせる魅力ある町づくりに取り組んでいきます。

信条

初めて当選させていただいて以来の『愚直』を忘れず、いつも前向きに町民の皆様への立場に立ち町民の目線で見て考える町議会議員を目指し取り組んでまいります。

プロフィール

昭和32年7月22日生まれ
昭和55年 阪南大学卒業
平成10年 旧上月町で初当選、以来6期24年。その間、議長職を務める



山本みきお
(64歳)

期日前投票所のご案内

場所	期間	時間
・ 佐用町役場 第一庁舎西館 ・ 上月支所 ・ 南光支所 ・ 三日月支所	4月20日(水)～4月23日(土)	午前8時30分から午後8時まで
・ 三河出張所	4月22日(金)～4月23日(土)	午前8時30分から午後5時まで

※投票日当日(4月24日(日))は、投票所入場券に記載された投票所で投票してください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

令和4年4月24日執行

佐用町議会議員選挙公報

佐用町選挙管理委員会

暮らしと地域を守ります



日本共産党
平岡きぬえ

合併して16年。私は高齢者にやさしく・子育てしやすいまちづくりにとりにくんできました。子どもの医療費無料化を18歳まで所得制限なしで実現できました。「住民こそ主人公」の立場で、国保税や介護保険料の引き下げ、高齢者への補聴器補助など、町民の福祉と暮らし応援に全力を尽くします。

- 保育料を第1子から無料に
- 学校給食の完全無料化を
- 学校・公共施設のトイレに生理用品を設置
- 佐用町の高校生にタブレット購入補助の実施
- 子どもの均等割免除で国保税を引き下げ
- 介護保険料引き下げ、利用料を軽減
- 高齢者の補聴器購入補助を
- 「8020運動」発祥地として歯科保健事業の充実を
- さよさよサービスの毎日運行、福祉タクシーの回数制限撤廃、コミバスの休日運行を

私からもお願いします

元南光町長 **山田兼三**

武力の禁止・平和的外交を世界に
憲法9条改悪は許しません



情熱と行動力！ そして実績！



ちくさ 和英
生年月日 昭和42年9月10日
略歴 兵庫県立佐用高等学校卒業
大阪商業大学商学部卒業
株式会社千種商店勤務
佐用町経営者協会 会長
兵庫県立大姫路後援会 理事長
兵庫県商工会社青年部 副部長

ふるさと「佐用」が大好きです。先人が築いてこられたこの町を、次の世代へつなげるのが、我々の世代の役割だと考えております。その熱い情熱と、現在も多くの仲間たちと取り組んでいる地域活動や民間企業経営の経験を活かし、今後もこんな佐用町をめざします。

活動スローガン

- 次の世代へつながるまちづくりに取り組みます。
- 農林業・商工業等の地域資源を活かしたまちづくりに取り組みます
- 子育てと教育の充実したまちづくりに取り組みます

1期日から変わらない活動スローガンは、ぶれることのない取り組みの証です

皆様の「困った」が私の仕事です



森脇ひろかず
〔57歳〕

- 1 皆様の声を聞き、同じ目線で考え、町政に反映させます。「住民のための議会」これを信条に全力で頑張ります。
- 2 住民の安全のため、狭い道路や見通しの悪い交差点の改善を目指します。(佐用町では、高齢になっても生活のために車の運転が必要な場合が多く、また、災害時にも効果的です。)
- 3 子どもから高齢者まで一緒に参加して笑顔になれるイベントを企画します。(心の健康には人と人との交流が大事です。いつまでも元気で暮らせることも福祉の一つと考えます。)
- 4 商工業の活性化や若者の起業を応援できる施策を考え、若者が定住したいと思える佐用町を目指します。
- 5 空き家や休耕地を活用し、若い世代が移住しやすい環境を整えます。

森脇ひろかず プロフィール

昭和40年 7月28日生まれ(男)	平成25年 機タナック兵庫工場 工場長
昭和59年 県立佐用高等学校 卒業	平成27年 ファミリー西播磨 代表
平成元年 南九州大学園芸学部 卒業	令和2年 佐用町小山自治会 会長



佐用まちづくり会代表 **岡本よしつぐ**

略歴日本国有鉄道(現JR)大阪鉄道管理局二回の本局勤務、
民営分割プロジェクト・JR西日本旅客神戸支社総括チーフ、保
小・中・高佐用部PTA会長・上月町議会議員・現佐用町議会議員

私は佐用郡全域を「お元気ですか、お変わりないですか」と安否確認し、困っている事など聞いたり、町民と対話し、要望書を書き、役場へ同行して一般質問で町長や当局に町民の代弁者として聞いてもらい、予算付けや改善等してもらったりしています。三月議会、佐用テレビを見ていただいたらわかります。桜山・田和・才金へ二一年間、老人宅に弁当配達ボランティアをしています。西新宿の高瀬園で受付や車の誘導、花植え等に協力しています。町長に次の事を提言しています。

- ウクライナ難民を国・兵庫県も受け入れること。国県の補助金で佐用町も五十人位受け入れる。「お助け隊」を作り佐用の人出の足りないところで頑張ってもらおう。
- 町内に企業誘致。町が土地を安く、借り上げて、来てくれる会社に無料貸与。五十人の会社が四起業されてくれれば若者が残れるし、他町から転入がある。地域の賑わいがでくる。副町長二人として、企画課長とで企業誘致をするのがチャンス。黒字の企業で後継者がいないからやめるという企業を狙う。佐用町に来てもらえば引き受けて頑張るからと説得。パナソニックやホンダも小さな町工場から世界に名だたる企業になった。
- 福祉にやさしいまち。産婦人科をテクノに作る。安心して子供を産めるよう。さよさよサービスを南北・東西から走らせ、朝・昼・夕方三往復。お年寄りの入れの施設作り。
- 安心安全な食生活作り。健康食品作り。地産地消・マックスバリュやアグリ、学校給食供給。
- 獣害被害防止。山にドングリや山栗を植えるのを少なくし、侵入防止柵を支援。
- 処理場を充実させ、ミンチやコロッケ、ソーセージ、豚・鳥・犬・猫の飼料にする。
- 佐用全域にフジバカマを植えて、アサギマダラの蝶を呼ぶ。メディアに出れば全国からカメラやビデオをもって観光客が来てくれる。国道・県道・町道の歩道部分、笹ヶ丘荘、平福、天文台・各家庭の庭に植える。フジバカマは鹿が食べず、様々な活用が可能、利神城の物語を、アニメ作品にして全国に発信「継続は力なり」。

4月24日(日)は 佐用町議会議員選挙の投票日です。

仕事やレジャーなどで4月24日(日)の投票日当日に投票所へ行けない方は、
4月23日(土)までに期日前投票をしましょう!

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

令和4年4月24日執行

佐用町議会議員選挙公報

佐用町選挙管理委員会

誰もが健康な町を



金谷 英志

日本共産党

合併時に2万1千人を超えていた佐用町の人口は1万6千人を切り、少子高齢化が進んでいます。私は若者から高齢者まで誰もが健康で暮らせる町づくりを提案します。旧三日月町議会から、いままですべての議会で欠かさず一般質問を行い、予算審議、委員会の中でも健康づくり、子育て支援、農業の振興施策を提案してきました。

- ◎ 保育料を第1子から無料に
- ◎ 学校給食の完全無料化を
- ◎ 佐用町の高校生にタブレット購入補助の実施
- ◎ 子どもの均等割免除で国保税を引き下げ
- ◎ 介護保険料引き下げ、利用料を軽減
- ◎ 高齢者の補聴器購入補助を
- ◎ 三日月支所の空室を健康増進施設として活用
- ◎ 上月支所の有効活用
- ◎ 志文谷県道の狭い箇所の拡幅

私からもお願いします

元町会議員 元南光町長 山田兼三 鍋島裕文

武力の禁止・平和的外交を世界に 憲法9条改悪は許しません



夢を力に！ふるさと再生

私の信条 情熱と行動力で元気な佐用に！



小林 ひろかず

佐用町議会議員候補 無所属

町民の皆様、小林ひろかずは、「誰もが住みたい元気な佐用」を目指します。

元気な佐用5つの目標

1. みんながやさしくなれる町
2. みんながいぎぎ集う町
3. みんなの笑いが聞ける町
4. みんながうるおい受ける町
5. みんなが誇りに思う町

小林ひろかずは、行政経験と議員経験を活かし、地域の皆様の声をしっかりと町政につなぎ、様々な課題に誠心誠意取り組んでまいります。皆様の温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

- 略歴
- ・福井工業大学卒業
 - ・佐用町議会副議長、総務常任委員長、議会運営委員長
 - ・元佐用町職員

安心・安全なまちづくりをめざして！

佐用町が取り組みを進めている

地域コミュニティ、福祉、防災、教育、農林商工観光業の振興、インフラ整備、空き家対策、新型コロナウイルス感染症対策などの課題解決に向けて、皆さまの声を聴かせていただき、責任感と行動力で取り組みます。皆さまのご理解とご支援を心からお願い申し上げます。



高見 かんじ

私の政策・役立つ知恵のある人を議員に出そう

- ① 町民の声を即実行で、町長・職員への行政指導
- ② 姫路～新見路線の電化複線化・若者定着
都会からのベットタウン化・通勤可能政策人口増
- ③ 子育て資金の補助金・子供の預かり施設
保育所から小学6年生まで
- ④ タクシー料金町太陽光使用助成含みで無料化
現在の助成対象者に適用
- ⑤ 対等合併による旧4町の差別化・勤務を支所へ
支所窓口業務開始・各課すべて連動
- ⑥ 個人農業に補助金・農業近代化地元特産品作り



略歴

最終学歴 愛知県 中部工業大学
工学部 電気工学科
称号 工学士
なかお まさとし
中尾 正俊

4月24日(日)は

佐用町議会議員選挙の投票日です。

私たちにとって身近で大切な選挙です。

きれいな選挙で住みよい佐用町を築きましょう。